

G★U★M★B★O

「新年の挨拶」

平成30年1月22日

今年は、天候にも恵まれ穏やかな新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

年末年始の連休につきましては休出が無く、ご家族・ご友人との時間が取れ、充実した休暇を過ごす事が出来たと思います。いかがでしたでしょうか？

昨年、海外では北朝鮮の核の脅威、米国トランプ大統領の就任によりトランプ旋風が巻き起こりました。その影響により世界が右往左往しました。また、国内では衆議院選挙が行われ与党の圧勝に終わり、景気そのものは安定したのでは無いかと思います。その一方で、大手企業の不正問題等々でいろいろな騒がしい一年だったような気がします。

今年も、まだまだ、そのような問題が終局することは無く、逆に広がる気配があり不安定な一年になりそうです。日本経済については年明けから日経平均株価が急騰し、市場では企業業績の拡大に伴って上昇基調を見込める年との声が相次いでいるようです。また、平昌オリンピックや、サッカーロシアワールドカップが開催され活気のある1年になりそうです。

クリエイティブについて、この一年を振り返って見ると、17期後半の受注テーマによる調整を余儀なくされ、上期後半に谷間が出来、この下期に受注が重なり、大きな山が立はだかかかる状況となりました。ただ16期については、当初から目指していた受注の平準化及び付加価値率50%を越える、良い成果を上げる事が出来ました。これも、ひとえに皆様方の努力の賜物かと思います。

今年は、海外の大型テーマがすでに受注となりその山崩しがスタートします。購入品メーカーからの部品供給が滞る等の逆風も予想されます。その様な状況変化を読み取り、個々の力を集結させ未来につながる一歩を!! そして100年後も、クリエイティブ・システムが生き残ることができる創造企業を皆さんで共に創り上げていきましょう!!

本年も引き続き、宜しくお願い申し上げます。

代表取締役社長 谷野 秀樹



忘年会ファイル(記者:山下)

2017年12月8日、館山寺温泉の山水館欣龍において忘年会が行われました。

今までも、よく利用しているホテル、この欣龍について簡単ですが調べてみました。

明治43年に初代新村伊平が今の地に料理屋『三河屋』として開業した後、大正8年に割烹料亭『山水楼』を開業し、大正13年には名称を『山水館』と改め、戦後にはお泊りいただいたお客様に益々のご発展を願って『山水館欣龍』としたそうです。

昭和12年には、歌人と謝野晶子さんも1週間ほど逗留したという記録もあり、その時に詠まれた句は、フロントに飾られているそうです。二次会で利用するスナック名「ざざんざ」の意味は、「松の梢(こずえ)に吹く風の音を表す語。」の事だそうです。

そんな歴史ある欣龍にて今回の忘年会も、みなさんと一緒に宴会をし、楽しい時間が過ごせました。また来年の忘年会も楽しくなる様、みなさん一緒に頑張りましょう。



他者からの言葉は天の声(記者:吉野)

他者から何かを言われた時、簡単に聞き流さずに、その言葉の真の意味を深く理解するように努めましょう。なぜなら、他者の何気ない言葉の中に、あなたの成長にとっても必要な、そして、とても重要な意味が含まれていることが、非常に多いのです。

このように、他者の言葉をおろそかにせず、どうでもいいように思える言葉にも、大きな意味が隠れていることもしばしばなので、よく耳をすましていきましょう。

気になったこと(記者:杉浦)

寒い・・・でもお部屋あったか、九州で雪が積もろうと雪知らず、浜松っていいところですね。皆様如何お過ごしでしょうか？ 日本はまだまだ冬の只中、でも南半球は夏真っ盛り！ そんなオーストラリアの記事です。

世界遺産のグレートバリアリーフに1年半で6000万豪ドル(約53億円)の保護対策費を投入。

重要な観光資源であるグレートバリアリーフは年間64億豪ドルの経済効果をもたらします。近年は、オニヒトデの食害、サイクロン、水温上昇による白化現象などで、サンゴは減少しています。その対策として、今後数十年にわたり、変化する環境にサンゴ礁が適応できる方法を、模索することです。日本でも沖縄の石西礁湖のサンゴ70%が白化したと発表があり、地球環境の変化は加速しています。豪雨、強風、竜巻、落雷、台風、寒波、大雪どれも発生率が上昇しています。浜松は大丈夫でしょうか？ 雪積もようになるのは嫌だな・・・

CO2換算での生産性、ランニングコストの見直しが進みそうです。森林、緑地化なども見直されるかもしれません。浜松が今以上に寒くなりませんように！ そう願う編集長でした。それでは皆様ごきげんよ～^^/

